

最終更新日：2008年3月25日

カルナバイオサイエンス株式会社

代表取締役社長 吉野公一郎

問合せ先：取締役 経営管理部長 島川 優

証券コード：4572

<http://www.carnabio.com/japanese/>

当社のコーポレート・ガバナンスの状況は以下のとおりです。

I コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及び資本構成、企業属性その他の基本情報

1. 基本的な考え方

当社は、経営の健全性ならびに透明性を高めることを通じて企業価値の最大化を図ることが重要であると考えております。このため、コーポレート・ガバナンスの強化を重要な経営課題と認識し、業務執行に対する厳正な監督機能の充実や内部統制システムに基づく業務執行の妥当性、違法性ならびに効率性のチェック・管理機能を有効に発揮させることによって、経営の健全性ならびに透明性の向上に積極的に取り組んでおります。さらに役員および従業員のコンプライアンスの徹底についても、重要施策として積極的に取り組んでおります。

2. 資本構成

外国人株式所有比率 更新

10%未満

【大株主の状況】 更新

氏名または名称	所有株式数(株)	割合(%)
CSK-VC ライフサイエンス投資事業有限責任組合	4,000	7.52
ジャフコ・バイオテクノロジー1号投資事業有限責任組合	3,138	5.90
バイオ・サイト・インキュベーション1号投資事業有限責任組合	2,750	5.17
吉野 公一郎	2,000	3.76
シーエスケイブイシー三号投資事業有限責任組合	1,600	3.01
ジャフコ V2 共有投資事業有限責任組合	1,540	2.90

3. 企業属性

上場取引所及び市場区分 更新

ジャスダック NEO

決算期 更新

12月

業種 更新

医薬品

(連結) 従業員数 更新	100人未満
(連結) 売上高 更新	100億円未満
親会社 更新	なし
連結子会社数 更新	10社未満

4. その他コーポレート・ガバナンスに重要な影響を与えうる特別な事情 [更新](#)

該当事項はありません。

II 経営上の意思決定、執行及び監督に係る経営管理組織その他のコーポレート・ガバナンス体制の状況

1. 機関構成・組織運営等に係る事項

組織形態	監査役設置会社
------	---------

【取締役関係】

取締役会の議長 更新	社長
取締役の人数 更新	9名
社外取締役の選任状況 更新	選任している
社外取締役の人数 更新	2名

会社との関係(1) 更新

氏名	属性	会社との関係(※1)								
		a	b	c	d	e	f	g	h	i
飯野 智	他の会社の出身者				○	○				
金丸 洋一	他の会社の出身者				○	○				

※1 会社との関係についての選択項目

- a 親会社出身である
- b その他の関係会社出身である
- c 当該会社の大株主である
- d 他の会社の社外取締役又は社外監査役を兼任している
- e 他の会社の業務執行取締役、執行役等である
- f 当該会社又は当該会社の特定関係事業者の業務執行取締役、執行役等の配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずる者である
- g 当該会社の親会社又は当該親会社の子会社から役員としての報酬等その他の財産上の利益を受けている
- h 本人と当該会社との間で責任限定契約を締結している
- i その他

会社との関係(2) 更新

氏名	適合項目に関する補足説明	当該社外取締役を選任している理由
飯野 智	CSKベンチャーキャピタル株式会社 取締役	ベンチャー企業に対する経営指導の豊富な経験に基づく経営の監視が期待できるため。
金丸 洋一	——	グローバルな企業経営者としての豊富な経験に基づく経営の監視が期待できるため。

その他社外取締役の主な活動に関する事項 更新

社外取締役は、取締役会において専門的な見地から、特に、バイオ関連業界や月次業績に関する意見・助言を述べております。

【 監査役関係 】

監査役会の設置の有無 更新

設置している

監査役の人数 更新

3名

監査役と会計監査人の連携状況 更新

監査役は会計監査人と毎月のミーティングを行い、意見交換や情報の共有化を行っております。

また、監査役は、会計監査人による往査への立会いを行っております。

監査役と内部監査部門の連携状況 更新

常勤監査役は内部監査人と毎月ミーティングを行い、意見交換や情報の共有化を行っております。

また、内部監査人による内部監査時には、毎回、常勤監査役が立会いを行っております。

なお、常勤監査役は、内部監査人とのミーティング内容や内部監査への立会い等に関する報告を監査役会で行うことで、各監査役は情報共有を図っております。

社外監査役の選任状況 更新

選任している

社外監査役の人数 更新

3名

会社との関係(1) 更新

氏名	属性	会社との関係(※1)								
		a	b	c	d	e	f	g	h	i
有田 篤雄	他の会社の出身者									
小笠原 嗣朗	他の会社の出身者									
中井 清	他の会社の出身者									

※1 会社との関係についての選択項目

- a 親会社出身である
- b その他の関係会社出身である
- c 当該会社の大株主である
- d 他の会社の社外取締役又は社外監査役を兼任している
- e 他の会社の業務執行取締役、執行役等である
- f 当該会社又は当該会社の特定関係事業者の業務執行取締役、執行役等の配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずる者である
- g 当該会社の親会社又は当該親会社の子会社から役員としての報酬等その他の財産上の利益を受けている
- h 本人と当該会社との間で責任限定契約を締結している
- i その他

会社との関係(2) 更新

氏名	適合項目に関する補足説明	当該社外監査役を選任している理由
有田 篤雄	当社常勤監査役	事業管理を長年に渡り経験するなど、経営に関する豊富な経験に基づき、さらに財務部や関係会社監査役等の経験により、財務会計に関する専門的かつ相当程度の知見を有していることから、選任しております。
小笠原 嗣朗	——	大手製薬企業における常勤監査役としての実績を有しており、また国際業務ならびに財務会計に関する専門的ならびに相当程度の知見を有していることから、選任しております。
中井 清	——	司法書士として法務に関する豊富な知識と経験があり、企業法務に関する専門的かつ相当程度の知見を有していることから、選任しております。

その他社外監査役の主な活動に関する事項 更新

社外監査役は、毎月1回以上開催される取締役会に出席し、専門的な見地から、各議案に対する意見を述べております。

【 インセンティブ関係 】

取締役へのインセンティブ付与に関する
施策の実施状況 更新

ストックオプション制度の導入

該当項目に関する補足説明 更新

当社は、取締役の業績向上に対する意欲や士気を高めるために、そして中長期的な企業価値の向上を図るために、ストックオプション制度を導入しております。

ストックオプションの付与対象者 更新

社内取締役、社外取締役、社外監査役、従業員、その他

該当項目に関する補足説明 更新

当社の業績向上に対する意欲や士気を一層高めるために取締役、監査役、従業員および社外協力者に対して、ストックオプションとして新株予約権を付与しております。

【 取締役報酬関係 】

開示手段 更新

有価証券報告書、営業報告書（事業報告）

開示状況 更新

社内取締役及び社外取締役の別に各々の総額を開示

該当項目に関する補足説明 更新

平成19年12月期(自平成19年1月1日至平成19年12月31日)における社内取締役、社外取締役および社外監査役に対する役員報酬は以下の通りです。

社内取締役： 78,495 千円

社外取締役： 4,800 千円

社外監査役： 6,000 千円

【 社外取締役(社外監査役)のサポート体制 】 更新

各社外取締役(各社外監査役)のスケジュールを考慮に入れて取締役会の開催日程を前事業年度末に決定しております。

また、取締役会資料は、必ず事前に配布したうえ、説明を付け加えることで、決議事項および報告事項に対して、活発な議論が行われる環境を整えております。

また、全ての稟議書は常勤監査役が閲覧しており、適切な業務執行が行われているかを監視できる体制にしております。

2. 業務執行、監査・監督、指名、報酬決定等の機能に係る事項 更新

(業務執行、監査・監督について)

当社は、毎月1回の定時取締役会のほか、必要に応じて臨時取締役会を開催し、当社の業務執行に関する意思決定を行い、取締役の職務執行を監督しております。また、取締役会には、取締役のほか監査役も出席し、監査役は取締役会における職務執行の決定に対して監視を行っております。

また、当社は、社内取締役7名、幹部社員(部長職)4名および常勤監査役1名から構成されるマネージメント会議を設置し、原則、毎週1回開催しております。マネージメント会議は、取締役会で決定した基本方針に基づき、全社ならびに各部門の経営課題等を審議するとともに、業務執行に係る協議ならびに報告が行われ、業務遂行上のチェック機能を果たしております。さらにマネージメント会議においては、取締役会上程前の議案についての審議が行われることで、経営課題の最終決定に至る過程の透明性が高まるとともに、効率的な会社運営が図られております。なお、マネージメント会議で行われた業務執行に係る協議および報告の内容は、取締役会にて報告されております。

(会計監査について)

当社は監査法人トーマツを選任しており、同監査法人より適切な監査が実施され、会計処理の透明性と正確性の向上に努めております。

III 株主その他の利害関係者に関する施策の実施状況

1. 株主総会の活性化及び議決権行使の円滑化に向けての取組み状況

実施していません。

2. IR に関する活動状況 更新

	代表者自身 による 説明の有無	補足説明
IR資料の ホームページ掲載	あり	当社ホームページ上に、株主・投資家向けサイト「IR情報」を設けており、財務状況および経営成績およびプレスリリース等の有用な情報の公平かつ迅速な提供ならびに当社の事業内容の分かり易い説明を加えるなど、積極的なIR活動を実施し、当社のファンを増やすことを目指します。
IRに関する部署 (担当者)の設置	—	知的財産・法務、経営企画部にIR担当者を置いております。

3. ステークホルダーの立場の尊重に係る取組み状況 更新

	補足説明
ステークホルダー に対する情報提供 に係る方針等の策定	ステークホルダーに対する公平かつ適切な適時開示を行うことを方針としております。

IV 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況

更新 当社は、職務分掌規程および職務権限規程の遵守により、業務を合理的に分担することで、特定の組織ならびに人や業務に権限が集中することを回避し、内部牽制機能が適切に働くような取組みを行っております。

さらに内部監査人が、各部署の業務執行の妥当性、違法性ならびに効率性についてのチェックならびに検証を行うために、内部監査計画に基づく内部監査のほか、必要に応じて適時監査を行っております。また、内部監査人は、毎月1回監査役との意見交換を行い、内部監査に実効性向上に努めております。

参考資料「模式図」: 巻末「添付資料」をご覧ください。

V その他

1. 買収防衛に関する事項 更新

該当事項はありません。

2. その他コーポレート・ガバナンス体制等に関する事項 更新

該当事項はありません。

【 参考資料：模式図 】

